

現状 1 地域の現況と人口推計

(1) 位置と地勢

市の最も南部に位置する久代小地域は、伊丹市、宝塚市、猪名川を挟んで池田市と隣接しています。南北には、県道尼崎池田線と JR 福知山線が、東西には中国縦貫自動車道が通っています。都市近郊農業が営まれ、川西名産のいちじくの主要な産地でもあります。地域内には、自衛隊阪神病院などの自衛隊施設や県立西猪名公園があります。



(2) 人口と世帯

人口は、平成 17 年の 9,236 人から平成 22 年の 8,826 人まで 5 年間で 4.4%減少しました（全市では、0.1%増加しています）。

年齢別人口割合は、40～44歳が最も多く、続いて35～39歳が多くなっています。【左下図】

世帯数は、平成 18 年が 3,851 世帯で、平成 23 年は 3,850 世帯と横ばい傾向にあります。（全市では 6%増加しています）

地域の将来人口を推計すると、10年後の平成 34 年にはおおむね 8,500 人となり、4%ほど少なくなる可能性があります。【右下図】



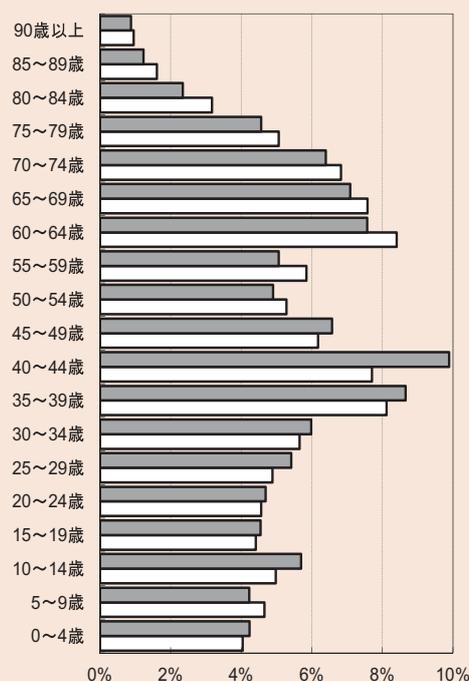
めざす地域像

久代小地域は、大阪都心に近く、JR 福知山線で直結される利便性の高い地域です。さらに、春日神社をはじめとする歴史遺産の数々、都市と自然が織りなす景色の眺望ポイント、いちじくや軟弱野菜*の産地など、様々な特色を併せ持つ魅力あふれる地域です。

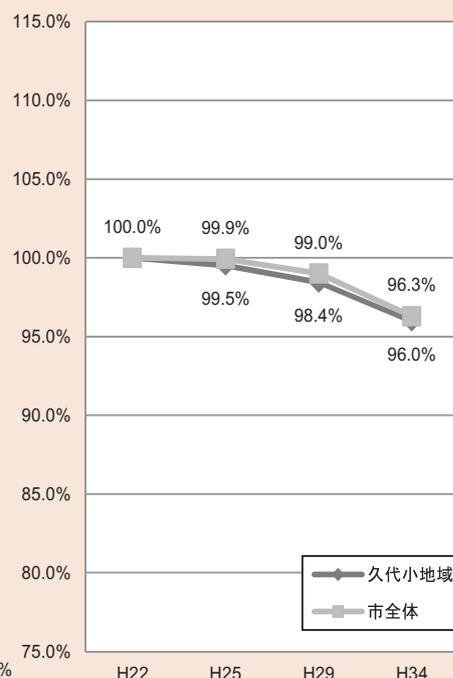
また、コミュニティ意識の高さをエネルギー源として、元気な人たちの活発な活動が見られます。

今後も、地域の輪と地域資源を大切にしながら、地域愛にあふれたまちを育てていきます。

人口構成



将来人口推計



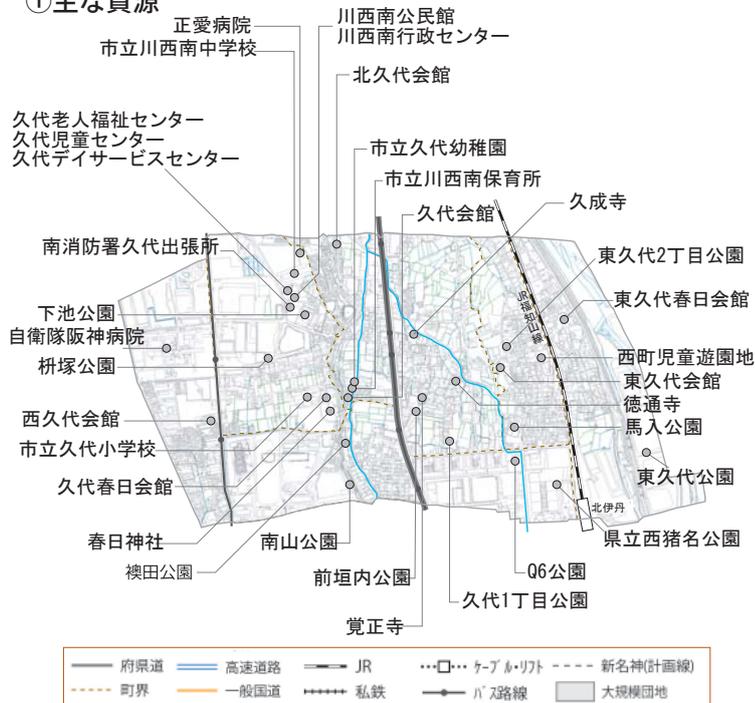
人口全体を母数とする割合で表示
上段：久代小地域 下段：市全体
(H23 住民基本台帳)

(住民基本台帳ベース)

現状 2 地域の主な資源・地域活動と意識

(1) 地域の主な資源・地域活動

① 主な資源



② 主な地域活動

- ・ 水辺クラブ
- ・ 見守り
- ・ 草花植栽 (公園緑化事業)
- ・ 草取り、大掃除
- ・ 盆踊り
- ・ 春日神社祭り
- ・ 夜間パトロール
- ・ 同伴登校
- ・ ふれあい広場
- ・ ジョイフル餅つき
- ・ 市民体育祭

(2) 市民意識調査 (久代小地域集計)

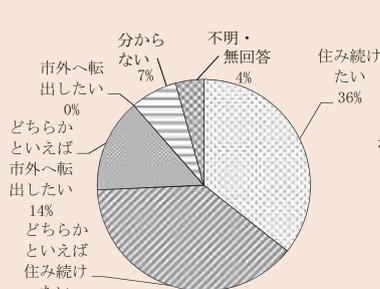
① 定住意向

「住みたい」「どちらかといえば住みたい」と答えた地域住民は、75%となっています。一方で、中学生では、32%となりました。

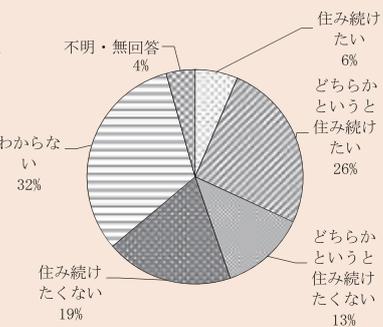
② 施策の重要度・満足度

重点課題として、「交通施設の整備」や「労働環境の向上」が挙げられています。また、継続推進すべきこととして「防災力の向上」や「上水道の安定供給」などが挙げられています。

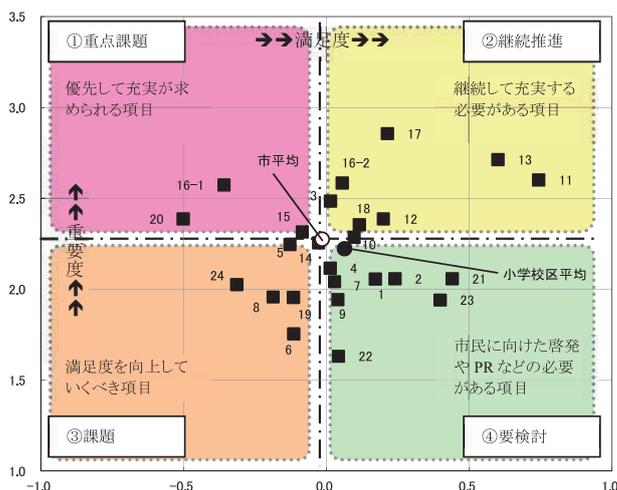
地域住民 (N=70)
Q これからも川西市に住み続けたいと思いますか？



地域の中学生 (N=47)
Q 大人になっても川西市に住み続けたいと思いますか？



①重点課題	②継続推進
15.市街地整備	3.高齢者の支援
16-1.交通施設の整備	10.環境の保全
20.労働環境の向上	11.省資源・リサイクル
	12.公園・みどりの整備
	13.上水道の安定供給
	16-2.公共交通の利便性向上
	17.防災力の向上
	18.生活安全の推進
③課題	④要検討
5.子育て支援	1.健康づくりの支援
6.低所得者福祉	2.地域福祉の推進
8.青少年の育成	4.障がい者の支援
14.都市計画の推進	7.学校教育環境の整備
19.産業の振興	9.生涯学習・文化の振興
24.効率的な行財政の運営	21.観光の振興
	22.共感・共生のまちづくり
	23.参画と協働のまちづくりの推進



地域の課題とありたい姿

地域別懇談会で議論された主な内容

地域別懇談会のワークショップで議論された意見をもとに、久代小地域のありたい姿と課題を生活のテーマ（第5次総合計画における「暮らし」「安全安心」「生きがい」「つながり」の4つ）に整理・集約すると、次のようになります。

暮らし

◆…主な課題…◆

- ・地域の産業である近郊農業の活性化が求められている
- ・道路が狭く、見通しの悪い交差点があるなど道路を整備する必要がある
- ・地域で使えるグラウンドや体育館が少ないため、整備が必要である
- ・公園が不足しているため、整備が必要である

◆…地域のありたい姿…◆

- ・いちじくの生産など農業が続けられるなど、自然を利用した産業で雇用を増やせるまちにしたい
- ・交通の便利さと住環境の快適さが両立した、若い人も住みたくなるまちにしたい

安全安心

◆…主な課題…◆

- ・日常の買い物や医療など、ひとり暮らしの高齢者の暮らしを支援する必要がある
- ・野良猫の餌付けや野焼き、路上駐車など環境衛生上の問題への対策が必要である
- ・自然豊かな春日の森や、小鳥がさえずる猪名川の流れなど、今の空間と自然を大切にしていきたい
- ・航空機騒音問題に対処する必要がある

◆…地域のありたい姿…◆

- ・弱者へのいたわりの心を持ち、世代間のあいさつや交流を通してひとりぼっちにならないまちにしたい
- ・自分の家の前をきれいにすることや、自治会でマナーへの意識啓発を行うなど自然を大切にしたい
- ・航空機騒音のない静かなまちにしたい

生きがい

◆…主な課題…◆

- ・子どもの遊び場や医療施設など、子育て環境の充実が必要である
- ・地域の歴史を学び継承する取り組みを生かしていく必要がある

◆…地域のありたい姿…◆

- ・子どもたちを地域の人たちの目で見ると、子育てのしやすい環境のあるまちにしたい
- ・風土を知り、先人の知恵を学び地域に誇りを持てるまちにしたい
- ・地域住民とともに伝統文化を守り伝えるまちにしたい

つながり

◆…主な課題…◆

- ・地域活動への参加者や自治会会員が減少していることへの対応が必要である
- ・市と地域の協力体制が不足している

◆…地域のありたい姿…◆

- ・世代間交流を増やすなど子ども会や自治会などが充実し、地域をもっと皆で理解しあい、助けあうまちにしたい
- ・気軽に地域の方とあいさつができるまちにしたい
- ・がんばっている地域に対するフォローの仕組みがあるまちにしたい

地域のありたい姿を実現するための取り組み

地域別懇談会で検討された主な内容

地域別懇談会のワークショップで議論された、久代小地域のありたい姿を実現するための地域の取り組み内容を整理すると、次のようになります。

暮らし

- ・コンビニ、スーパーの誘致
- ・いちじく栽培を実体験したい人を募集して生産組合の役員で検討する

安全安心

- ・高齢者の集いの場づくり
- ・ポイ捨てのないまちづくり
- ・自分が住んでいる家の周りからの美化活動

生きがい

- ・子どもたちを地域の人たちの目で見ると
- ・子どもの才能を発表する場と応援する場の検討

つながり

- ・地域みんなでの助け合い（高齢者による子育て支援、若者層による高齢者支援）
- ・地域で積極的にあいさつをする
- ・自治会、老人会、子ども会の交流（若者と老人の交流の場）
- ・様々な年代で、地域別懇談会を複数開催する

市の主な関連する施策（参考）

- ・施策 2 道路や橋りょうの安全性・機能性を高めます
- ・施策 4 公園を利用しやすくします
- ・施策 8 総合的な交通環境の向上を図ります
- ・施策 11 商工業を振興します
- ・施策 13 農業を振興します
- ・施策 16 文化・スポーツを通して、市民が輝く環境づくりを進めます
- ・施策 20 地域福祉活動の支援と促進を図ります
- ・施策 21 高齢者に必要なサービスを提供するとともに、要介護状態を予防・改善します
- ・施策 28 豊かな自然環境を次世代へ継承します
- ・施策 29 快適な生活環境を守ります
- ・施策 31 子どもの健やかな育ちを実現します
- ・施策 32 明るく楽しい子育てを支援します
- ・施策 40 ふるさと川西の文化遺産を保存・継承・活用します
- ・施策 44 市民公益活動の発展に向けた取り組みを支援します